

2022年度 日本工学院専門学校											
機械設計科											
高度加工実習 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	宮川 城一			実務 経験	有	職種	機械設計/機械加工				
担当教員紹介											
<p>業務として機械を作る上での立案、開発から携わり、構想、基本、詳細設計まで行い、品物が完成するまでの案件は多数。また、自ら加工、成形、組立も行い、完成までの一貫した流れに精通している。</p>											
授業概要											
<p>卒業製作で設計を行った部品が実際に加工できるかを確認し、NC工作機械・汎用工作機械によって「部品を加工」する。 加工した部品の「測定・検査」を行う。</p>											
到達目標											
<p>学生自身が設計を行った部品を実際に行うことができるかを確認し、NC工作機械・汎用工作機械で実際に「加工」を行う。 実際に加工した部品の「測定・検査」を行えるようになる。</p>											
授業方法											
<p>卒業製作で設計した製品の「2次元・3次元図面」から「加工方法」、「加工手順」を考え、実際に材料素材から機械加工を行い、部品の製作を行う。</p>											
成績評価方法											
<p>平常点 50% : 与えられた作業を遂行したかを総合的に評価する。 課題 10% : 作業内容に対する成果物の結果・自己評価・分析・事後活用などを総合的に評価する。 実技 40% : 作業内容に対するの理解度・安全確認について評価する。</p>											
履修上の注意											
<p>工作機械を使用するにあたっては、「使用法・各種設定・加工条件等の検討を行わないと工作機械の破損及び最悪の場合人的被害につながるので十分注意して使用する」こと。 授業時限数の「4分の3以上の出席した学生のみ」が評価の対象者となる。</p>											
教科書教材											
必要に応じてレジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	部品の寸法確認 1 …卒業製作で設計した製品の図面が加工できる寸法か確認する。										
第2回	部品の寸法確認 2 …卒業製作で設計した製品の図面が加工できる寸法か確認する。										
第3回	部品の寸法確認 3 …卒業製作で設計した製品の図面が加工できる寸法か確認する。										
第4回	部品の加工手順の確認 1 …図面をもとに加工方法、加工手順を考える。										
第5回	部品の加工手順の確認 2 …図面をもとに加工方法、加工手順を考える。										

2022年度 日本工学院専門学校	
機械設計科	
高度加工実習 2	
第6回	部品の加工手順の確認 3 …図面をもとに加工方法、加工手順を考える。
第7回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第8回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第9回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第10回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第11回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第12回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第13回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第14回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第15回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第16回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第17回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第18回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第19回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第20回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第21回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第22回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。
第23回	部品の加工 …加工図面をもとにした機械加工、製作。